



【平成31年度一般会計予算】

歳入歳出総額を2,283,418千円とする（前年度比186,931千円減）

内訳下表のとおり

平成31年度富良野広域連合一般会計予算概要

単位：千円

歳入区分	金額	前年度比
分担金及び負担金	1,940,973	△9,469
使用料及び手数料	36,166	12,511
財産収入	3,210	53
寄附金	1	0
繰越金	1	0
諸収入	223,860	13,487
連合債	64,400	△10,600
国庫支出金	14,807	△192,913
歳入合計	2,283,418	△186,931

歳出区分	金額	前年度比
議会費	3,143	△744
総務費	55,518	△1,167
衛生費	251,059	7,516
農林業費	72,391	1,142
消防費	1,336,685	4,419
教育費	444,867	△8,889
災害復旧費	9,726	△188,076
公債費	107,029	△1,132
予備費	3,000	0
歳出合計	2,283,418	△186,931

※その他会議に付した案件

監査委員報告 例月出納検査結果報告（平成30年9月～12月分）
平成30年度定期監査報告

問 富良野広域連合事務局

TEL 39-1221

ほくでん双珠別ダムからの放流
についてお願い

ダムの水門を開けて水を流すときは、川沿いに設置したスピーカーまたはサイレンによりお知らせしますので、水難事故防止のため速やかに河川から離れて下さい。

ゲリラ豪雨等により、ダムへの川の水の流入が急激に増加し、緊急的に放流する時は、川の水位が急激に上昇することから、通常時と異なる男性の声で緊急放送を行いますので、直ちに河川から離れてください。

また、川沿いにお住まいの方は、河川に近づかないようお願いいたします。

特に、魚釣りや子どもの川遊びなどは十分注意願います。

水門から水を流すのは、

- ①雪どけや降雨などにより川の水が増えたとき
- ②発電設備を点検補修するとき
- ③車両の転落事故など、予測できない事故があったとき など

◆放流する時のお知らせ方法

【スピーカーによるお知らせ】

ダム放流を開始する時、ダム放流により川の水が増え始める約15分前から放送します。

ダム放流量が30m³/秒、105m³/秒になった時、放送します。

【サイレンによるお知らせ】

ダム放流を開始する時、ダム放流により川の水が増え始める約10分前からサイレンを吹鳴します。

ダム放流量が30m³/秒、105m³/秒になった時、サイレンを吹鳴します。

【ダム放流のお問い合わせ】

問 北海道電力株式会社 日高水力センター

TEL 01457-6-2076

運転免許更新時講習会

☆富良野地域人材開発センター

■違反講習（2時間）

◎4月10日（水） 13時～

◎4月25日（木） 13時～

■一般講習（1時間）

◎4月8日（月） 14時～

◎4月15日（月） 14時～

■優良講習（30分）

◎4月8日（月） 13時～

◎4月15日（月） 13時～

占冠村の放射線量の状況（3月分）

測定日 平成31年3月11日

【単位：マイクロシーベルト毎時】

測定場所	測定時間	天候	測定値
中央小学校グラウンド	9:30	曇	0.022
双民館グラウンド	9:50	曇	0.028
占冠地域交流館グラウンド	10:10	曇	0.041
占冠保育所グラウンド	9:35	曇	0.029
トママ学校グラウンド	10:50	曇	0.028
トママ保育所グラウンド	11:00	曇	0.029

※北海道の空間放射線率モニタリング結果（上川総合振興局0.0209～0.0900）と比較して平常レベルと判断されます。

「北海道の空間放射線率モニタリング結果」は、下記のホームページで公開されています。

『環境放射線測定結果【北海道立衛生研究所】』

<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/>

問 総務課総務担当 TEL 56-2121



平成31年第1回 富良野広域連合議会定例会報告

平成31年第1回富良野広域連合議会定例会が2月18日に開催され、連合長から行政執行方針が述べられたほか、補正予算案及び新年度予算案、条例改正2件、報告1件が原案のとおり可決されました。また、広域計画審査特別委員会から閉会中の継続審査となった「富良野広域連合広域計画について」報告があり、審議の結果「原案のとおり可決すべきもの」と決定しました。

【平成30年度一般会計補正予算】

歳入歳出それぞれ45,555千円を減額

《歳入》

- ・市町村負担金 △38,541千円
- ・使用料及び手数料（農林業使用料ほか） 4,663千円
- ・財産収入（乾草売払収入ほか） 852千円
- ・諸収入（雑入ほか） 934千円
- ・連合債（消防水利施設整備事業債ほか） △3,000千円
- ・国庫支出金（農地災害復旧事業費補助金） △10,463千円

《歳出》

- ・議会費（議会費） △837千円 ※報酬、委託料などの減
- ・総務費（総務管理費） △1,557千円 ※職員の給料、各種負担金などの減
- （監査委員費） △500千円 ※負担金の減
- ・衛生費（清掃費） △6,100千円 ※入札執行残、職員の給料などの減
- ・農林業費（農業費） △5,589千円 ※臨時作業員賃金、消耗器材などの減
- ・消防費（消防本部費） △477千円 ※各種手当、各種負担金などの減
- （常備消防費） △2,900千円 ※職員の給料、委託料、各種負担金などの減
- （非常備消防費） △2,137千円 ※団員の費用弁償、各種負担金などの減
- （消防施設費） △7,979千円 ※工事費・車両購入費執行残などの減
- ・教育費（保健体育費） △6,869千円 ※職員の給料、各種手当などの減、賄材料費、燃料費などの追加による差引
- ・災害復旧費（農林業施設災害復旧費） △10,583千円 ※災害復旧工事費などの減

○条例改正

- ・消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例
- ・広域連合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

《報告》

○報告第1号 専決処分報告について（市町村総合事務組合同規約の制定並びに廃止について）

■入居資格

次の条件を満たす方が申し込むことができます。

●占冠村にお住まいの方、村外から移住される方。

●月収が15万8000円以下の方。

（例えば、給与収入で扶養家族がある場合、源泉徴収票の給与所得控除後の金額から同居扶養控除等の金額を引き、残りの額を12ヶ月で割った金額が15万8000円以下の方）

※单身の方でも入居できます。

※連帯保証人が2人必要です。

★入居者と同等以上の収入のある方。

■家賃 入居される世帯の収入等に応じて決定されます。

■入居可能日 概ね5月7日（火）

■入居決定 入居者選考委員会の審査によります。

■申込受付場所 建設課建築担当
トマム支所

■お問い合わせ 建設課建築担当

☎ 56-2172

村営住宅等入居者募集のご案内

募集団地	●受付期限 4月15日(月)	
●中央地区 4戸	●トマム地区	0戸
○川添団地		
3LDK 1戸		
○第2千歳団地		
4LDK 3戸		
※トマム地区定住子ども応援民間賃貸共同住宅の入居者も募集しています。 3LDK 2戸		
※トマム地区の夫婦世帯向け村有住宅の入居者も募集しています。 3LDK 2戸		

皆様の入居をお待ちしています。